

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2026年6月12日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	商学部商学科グローバルビジネスコース
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2026年5月17日
明治大学卒業予定年月	2027年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ合衆国
留学先大学	アーカンソー州立大学(日本語名) Arkansas State University(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2025年8月～2026年5月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 国際ビジネス 現地言語での名称: International Business <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 8月上旬～12月上旬 2 学期: 1月中旬～5月上旬 3 学期: 4 学期:
学生数	18,000人
創立年	1909年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (\$) (1 現地通貨 = 160 円)	B 日本円	備考
授業料	0	円	交換留学のため、留学先の授業料免除
宿舍費	6,400	円	
食費	3,100	円	
図書費	0	円	
学用品費	100	円	
携帯・インターネット費	235	円	
現地交通費	0	0 円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	400	円	
旅費(留学中)	4,000	円	
被服費	400	円	
医療費	0	0 円	
保険費	690	113,360 円	形態: 留学先\$690+明治大学 113,360 円
渡航旅費	1,879	円	
ビザ申請費		80,250 円	
雑費	0	0 円	
その他	0	0 円	
その他	0	0 円	
合計 ※現地通貨 および 円	17,204 (=2,752,640 円)	193,610 円	
総計(A+B) ※円		2,946,250 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：羽田 目的地：メンフィス 経由地：シカゴ

復路 出発地：メンフィス 目的地：ロサンゼルス 経由地：成田

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：

料金：

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社：ANA 料金：174,440

復路 航空会社：Zip Air 料金：126,142 ∴合計：300,582

航空券購入方法

旅行代理店(店名：)

インターネット(サイト名：それぞれのオフィシャルサイト)

その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

学生寮(寮の名前：Collegeate Park, Red Wolf Den) アパート ホームステイ

2) 部屋の形態

個室 相部屋(同居人数)

3) 共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

大学のHP

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

前期は Collegeate Park(以下 CP)、後期は Red Wolf Den に滞在していました。

どちらもキッチンがあり自炊することができます。CPの方がキャンパスに近いので便利だと思います。また、CPは 2bed rooms, 2 bath rooms だったのでかなり快適でした。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: _____)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: _____)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

盗難等、危ない目には合わなかった。防犯対策は特にしていなかったが夜はキャンパスの外には出ないようにしていた。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮やキャンパス内でのインターネット接続は問題なかった。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

基本はデビットカードとクレジットカードで支払っていた。留学用にドルで貯金できる銀行で口座を開設してから渡航した。(私は Sony Bank を利用)

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

日本の食材もメンフィスまで行けば調達することができる。質の良い文房具はないので持っていくと良い。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24	単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
International Marketing		国際マーケティング
科目設置学部・研究科	Business	
履修期間	Fall Semester	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 95 分が 2 回	
担当教授	Sarath Nonis	
授業内容	各国の日常生活やビジネスにおける文化の違い。国際経済の内容。マーケティングについてはあまり触れなかった印象。	
試験・課題等	選択問題 10 問のクイズ×5 試験×3 チームプレゼン×2	
感想を自由記入	先生がインド系の方でアクセントがかなりあるので、初めは何を言っているのか聞き取れず苦労しました。試験は選択問題と短答問題 2 問、教科書開いて OK の長文記述問題 1 問の構成です。難しく、記述が苦手だったので毎回最後まで残って試験を受けていました。大変ではありますが、先生はとても留学生に理解があり、日本にもとても興味を持っているので良かったです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Marketing Management	マーケティング管理論
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	Fall Semester
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に95分が2回
担当教授	Julia Y. J. Jeong
授業内容	マーケティングに関する基礎知識とグループワークで1つ企業を取り上げ、授業内容を参考にしながらマーケティング企画を考え発表しました。
試験・課題等	クイズ×3 中間プレゼン、期末プレゼン
感想を自由記入	先生は韓国人の先生ですがとても英語の発音が良く、聞き取りやすかったです。先生が熱意をもって講義をしてくれるので生徒の参加度も高く楽しい授業でした。4年生の授業なので、周りはアメリカ人の4年生しかいませんでした。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Sociology	社会学入門
科目設置学部・研究科	Liberal Arts and Communication
履修期間	Fall Semester
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に50分が3回
担当教授	Lavonda Evans
授業内容	社会学を広く浅く学びました。社会化、文化、社会の構造、現実、差別人種問題、貧困、クラスカースト、偏見など。
試験・課題等	毎回授業内で課題が出されます(プリント1枚)クイズが複数回、エッセイ提出
感想を自由記入	アメリカ社会の問題を学ぶことができ面白かったです。宿題は毎回出ますが、評価が分散するという点では良いと思います。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Business Communication	ビジネスコミュニケーション
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	Fall Semester
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に95分が2回
担当教授	Kerry Tew
授業内容	対面・非対面コミュニケーション、言語的・非言語的コミュニケーション、履歴書の書き方、面接のコツなど
試験・課題等	各チャプターのクイズ、試験×4、プレゼンテーション
感想を自由記入	難易度はそこまで難しくなく、周りは1, 2年生が多いです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Principles of Management	経営学入門
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	Spring Semester
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に95分が2回
担当教授	Nilesh Kumar
授業内容	組織の環境・文化・イノベーション、国際経営、チームマネジメント、モチベーションなど
試験・課題等	中間試験・期末試験・プレゼンテーション
感想を自由記入	講義をする日と授業内でペアで課題に取り組む日がありました。前半は授業内で発言をしないと出席点がもらえませんでした。途中からそのルールがなくなっていました。ルールがいきなり変わったりするので正直やりずらく、先生が生徒の意見に批判的な場面も多かったのでお勧めはしません。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Personal Asset Management	個人資産経営
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	Spring Semester
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアル(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に50分が3回
担当教授	Melanie Ricker
授業内容	将来のための資産運用や資産管理について
試験・課題等	プレゼンテーション、期末試験(任意)、クイズ
感想を自由記入	講義はほぼやらず、授業時間中に今週の課題を確認して10分で授業が終わることがほとんどで、オンラインで課題に取り組んだり動画を視聴することがメインだったので授業がキャンセルになることも多かったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Supply Chain Management	サプライチェーン経営論
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	Spring Semester
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に95分が2回
担当教授	Huiling Liu
授業内容	原料・完成品の流通・倉庫の管理・トヨタ生産方式など
試験・課題等	試験×2、期末試験、プレゼンテーション
感想を自由記入	先生は中国人の先生で留学生にやさしかったです。特に日本人は中国と同じアジア人なので親近感を持って接してくれました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Marketing	マーケティング
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	Spring Semester
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	Julia Y. J. Jeong
授業内容	マーケティングに関する基礎知識とグループワークで1つ企業を取り上げ、授業内容を参考にしながらマーケティング企画を考え発表しました。
試験・課題等	クイズ×3 中間プレゼン、期末プレゼン
感想を自由記入	Marketing Management の授業が面白かったので同じ先生の授業を再度履修しました。授業内容はほぼ一緒でした。ただ、Marketing は3年生用、Marketing Management は4年生用なので扱う内容が少なかったです。なので Marketing の授業を履修することをお勧めします。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

特になし

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

株式会社マクニカ(ボストンキャリアフォーラム経由)

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例:留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

私は3年の後期からの留学だったので就職活動の時期と被っておりモチベーションを保つことは正直難しかったです。11月のボストンキャリアフォーラムに参加し、そこで1社ディナーに行きました。わたしは商社を考えていてかなり絞ってしまっていたのですが、総合商社は海外正規生のみであったり応募ができなかったのもっと幅広い業界を見ればよかったと思います。コンサルや金融業界はその場で内定を出す企業が多いので、見ておくといいと思います。正直モチベーションを保つのは難しいので、私と同じ時期に長期留学に行く方はボスカリで内定を取れるとかなり楽だと思います!

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

内定は持っていますがヨーロッパの大学院への進学も検討しています。アメリカに行く大学院のハードルが下がり、またもっというろんな文化を知り、自分の専門性を身に付けたいと思いました。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	IELTS 勉強
	4月～7月	IELTS 勉強
	8月～9月	
	10月～12月	書類作成・面接
留学開始年	1月～3月	留学先確定
	4月～7月	ビザ申請、航空券購入、滞在先確保
	8月～9月	渡航
	10月～12月	中間試験・期末試験
留学/帰国年	1月～3月	中間試験
	4月～7月	期末試験、帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私がこの大学を選んだ理由は自然豊かな場所に行きたいと考えていたことと、費用を抑えたいからでした。実際にニューヨークなどの大都市に比べると物価も安いし、寮の滞在費も安かったです。わたしは留学中に人の温かさをすごく感じました。アーカンソー州はキリスト教徒が多いことも影響していると思います。私の友人もキリスト教徒の子が多く、教会に何度か一緒に行きました。日本の宗教のことについて聞かれる機会も多く、そのたびに日本の宗教事情は独特で面白いなと気づかされました。今まで当たり前感じてきたことを自分で説明しようとするときなかつたり、言語化することで見えてくる日本の魅力があると感じました。

全く新しい環境に一人で飛び込むのは勇気のいることかもしれませんが、留学を決断して後悔することはないと思います。私自身も、多くの友人をつくることができ、視野が広がり、また英語力も伸びたことで自分に自信がついたし今後も挑戦し続けたいと強く思いました。大変なこともあると思いますが応援しています。